【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成27年2月26日(2015.2.26)

【公開番号】特開2014-61630(P2014-61630A)
【公開日】平成26年4月10日(2014.4.10)
【年通号数】公開・登録公報2014-018
【出願番号】特願2012-207315(P2012-207315)
【国際特許分類】
Ｂ４１Ｊ　2/01　(2006.01)
Ｂ４１Ｊ　2/52　(2006.01)
Ｇ０３Ｇ　21/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ４１Ｊ　3/04　１０１Ｚ
Ｂ４１Ｊ　3/00　Ａ
Ｇ０３Ｇ　21/00　５１０

【手続補正書】
【提出日】平成27年1月5日(2015.1.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０２７７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０２７７】
（第８態様）：コンピュータに、画像データを取得する画像データ取得機能と、記録ヘッドに具備される複数の記録素子のそれぞれの記録特性に起因する画像のむらを補正する補正処理に用いられる補正係数を設定する補正係数設定機能と、設定された補正係数を用いて画像データに補正処理を施す補正処理機能と、近接する位置の記録素子の記録状態が異常であることを示す異常記録素子検出データを取得する異常記録素子検出データ取得機能と、記録ヘッドに具備される記録素子ごとの記録位置誤差を示す記録位置誤差データを取得する記録位置誤差データ取得機能と、記録素子の記録位置誤差の大きさに応じて複数に分類され、分類ごとに生成された異常記録素子補正用の補正係数を記憶する記憶機能と、を実現させる画像処理プログラムにおいて、補正係数設定機能は、取得された異常記録素子検出データに基づいて判断された近接位置の記録素子に異常が発生した記録素子に対して、記憶された異常記録素子補正用の補正係数を設定し、かつ、記録素子の記録位置誤差データに基づいて、記憶された複数の異常記録素子補正用の補正係数の中から、記録素子の記録位置誤差データに対応した補正係数を設定する画像処理プログラム。